

ヤマネ鉄工建設で見学研修会 稼働中の加工ラインを視察 全青会・中国ブロック

リードファブ、ヤマネ鉄工建設（長門市、山根正寛社長）で見学研修会を開催した。中国地区および近畿地

場の内を視察、形鋼の孔あけ

・切断加工やロボット溶接、ビルトH形鋼製作、厚板加工、4面ボックスなどの加工ラインを視察した。

全国鐵構
工業協会
青年部会
（略称・全青会）の中
国ブロック
（会長Ⅱ西
本佳展・西
本鉄工建設
社長）は9
月29日、山
口県のSグ
区の青年部会員ら約60人
が参加し、稼働中の製品
加工ラインを見学した。
当日は全青会の中原稔会
長（宏和工業専務）と守
谷悟副会長（モリヤテク
ノ社長）がオブザーバー
として出席した。



山根社長ら経営陣と質疑応答

特に立柱式溶接ロボットシステムや長尺部材の溶接が可能で、参加者の高い関心を集めた。見学後の質疑応答のなかでは、経営目標や景況展望、品質管理体制、人材育成、工場レイアウトの創意工夫のほか、社員とのコミュニケーションやメンタルヘルスケア、女性雇用に至るまで幅広い分野での質問に山根社長ら経営陣が回答した。



中国・近畿地区から約60人が参加

守谷副会長は「自社との相違点をそれぞれの立場で考えてほしい」と総括した。